

国土交通省 近畿地方整備局
資料配布

配布日時	平成15年4月30日 時 分
------	-------------------

件名	一般国道26号第二阪和国道 「和歌山北バイパス」 開通約1週間後の交通状況について(速報)
----	---

概要	<p>平成15年4月2日に開通しました和歌山北バイパス及び周辺道路交通状況についてお知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体交通量は、開通直後と比較し約10,000台/日減少しました。 ・和歌山北バイパス「紀の国大橋」の開通直後の交通量は21,350台/日でしたが約1週間後の交通量は16,871台/日でした。 ・紀の川を渡る交通の所要時間については大幅に短縮されました。 ・路線バス運転手アンケートでは、以前に比べ「通過しやすくなった」「到着時間が早くなった」という意見得られました。
----	---

取り扱い	テレビ・ラジオ : _____ 新聞 : _____
------	-------------------------------

配布場所	和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ
同時配布	_____

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 副所長 板垣 正義 TEL 073-424-2471 (内線205) 調査第二課長 西本 信弘 " (内線451)
--------	--

和歌山北バイパス供用に伴う交通量の変化【速報値】

和歌山北バイパス「紀の国大橋」の開通 1 週間後の交通量は 16,871 台 / 日でした。

国道 24 号「紀州大橋」、国道 26 号「紀の川大橋」は、開通前に比べ約 3,100 ~ 3,400 台 / 日の減少がみられました。

目的地までのピーク時（早朝）の到着時間は、開通前と比較して国道 24 号小豆島交差点 和歌山城「西汀丁交差点」及び、新和歌浦梅原線「栄谷交差点」 和歌山城「西汀丁交差点」は、27 分の短縮となりました。

国道 26 号梅原交差点 和歌山城「西汀丁交差点」は、23 分短縮となりました。

和歌山北バイパス「紀の国大橋」に隣接する北島橋及び六十谷橋の交通量は、約 270 ~ 1,500 台 / 日の減少となりました。特に開通後、北島橋はピーク時においてもスムーズに車が流れています。

路線バス運転手に伺ったアンケートでは、通過しやすくなった箇所として「北島橋」「梶取交差点」という意見が全体の 60% 以上ありました。また、以前に比べ「到着時間が早くなった」という意見が全体の 85% ありました。

和歌山市域の主要渋滞地点のうち渋滞が改善・緩和されると考えられていた 10 地点の渋滞状況（朝ピーク時）について、開通前確認された 32 の渋滞方向の内、23 方向について解消又は改善されました。一方、12 方向について増加しました。

交通量	26号紀の川大橋		北島橋		和歌山北バイパス 紀の国大橋		六十谷橋		24号紀州大橋		断面交通量 合計	
	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h
開通前調査 H14.12.11	45,784	61,808	15,764	22,543	-	-	14,826	18,533	26,323	36,852	102,697	139,736
開通直後調査 H15.4.3	45,346	60,178	15,613	23,041	15,263	21,350	13,711	18,507	25,262	35,388	115,195	158,464
開通後調査 H15.4.9	45,021	58,712	14,765	21,016	12,659	16,871	13,778	18,265	24,234	33,468	110,457	148,332
増減 開通前-開通後 (1週間後)	-763	-3,096	-999	-1,527	12,659	16,871	-1,048	-268	-2,089	-3,384	7,760	8,596

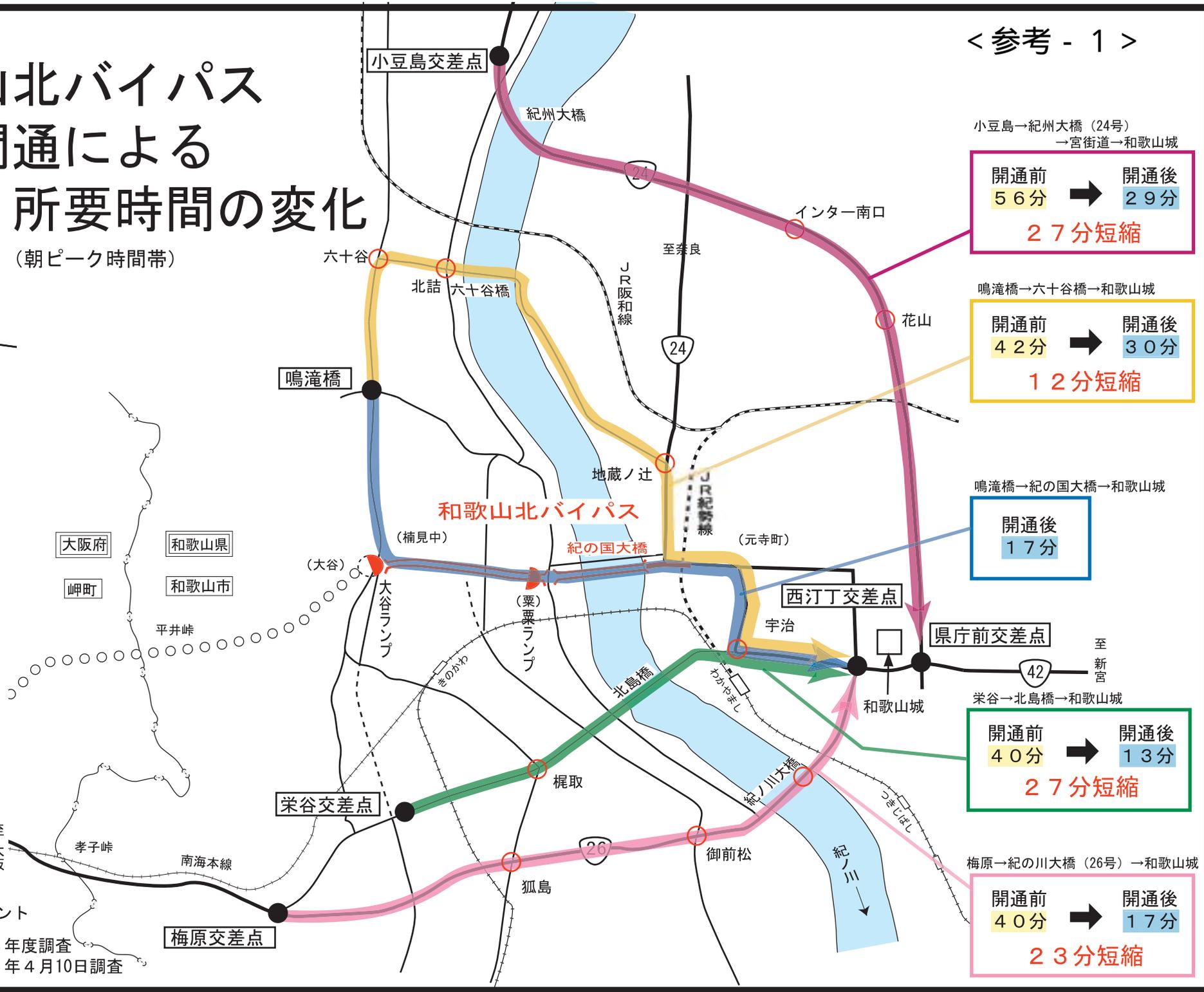
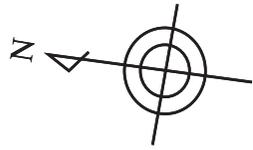
今後も引き続き、渋滞状況・交通量を観測し状況の把握に努めます。

12h : 7:00 ~ 19:00 昼間 12 時間交通量

24h : 7:00 ~翌 7:00 の 24 時間交通量

和歌山北バイパス 開通による 所要時間の変化

(朝ピーク時間帯)



< 参考 - 1 >

小豆島→紀州大橋 (24号)
→宮街道→和歌山城

開通前	56分	→	開通後	29分
27分短縮				

鳴滝橋→六十谷橋→和歌山城

開通前	42分	→	開通後	30分
12分短縮				

鳴滝橋→紀の国大橋→和歌山城

開通後	17分
-----	-----

栄谷→北島橋→和歌山城

開通前	40分	→	開通後	13分
27分短縮				

梅原→紀の川大橋 (26号) →和歌山城

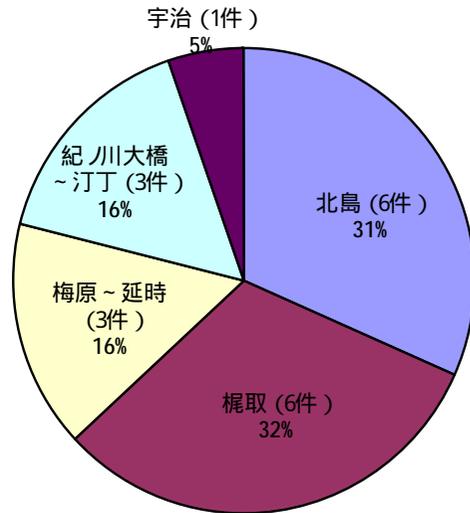
開通前	40分	→	開通後	17分
23分短縮				

* ○ は主要渋滞ポイント

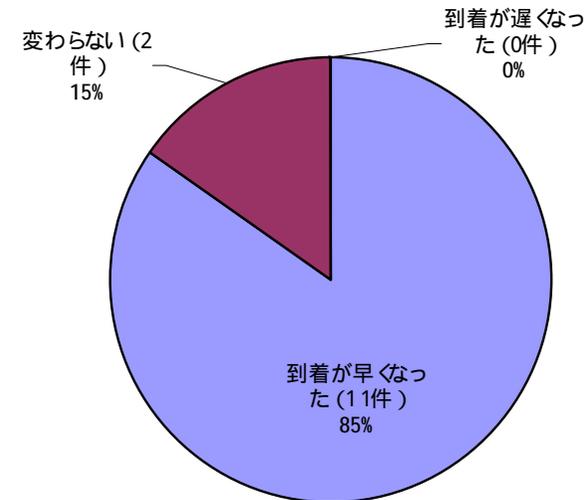
* 開通前は、平成14年度調査
開通後は、平成15年4月10日調査

和歌山北バイパス開通後の『路線バス運転手』アンケート

通りやすくなった箇所
(交差点名、橋梁名等 複数回答あり)



バスの到着時間について



おもな意見

- ・ 和歌山北バイパス開通により交通が分散され走行しやすくなった。
- ・ 粉河加太線 (平井～大谷) が混雑するようになった。
- ・ 北バイパスの南側で国道24号との分岐点で混雑しています。

早くなった (平均)
朝夕とも 約 2～12分

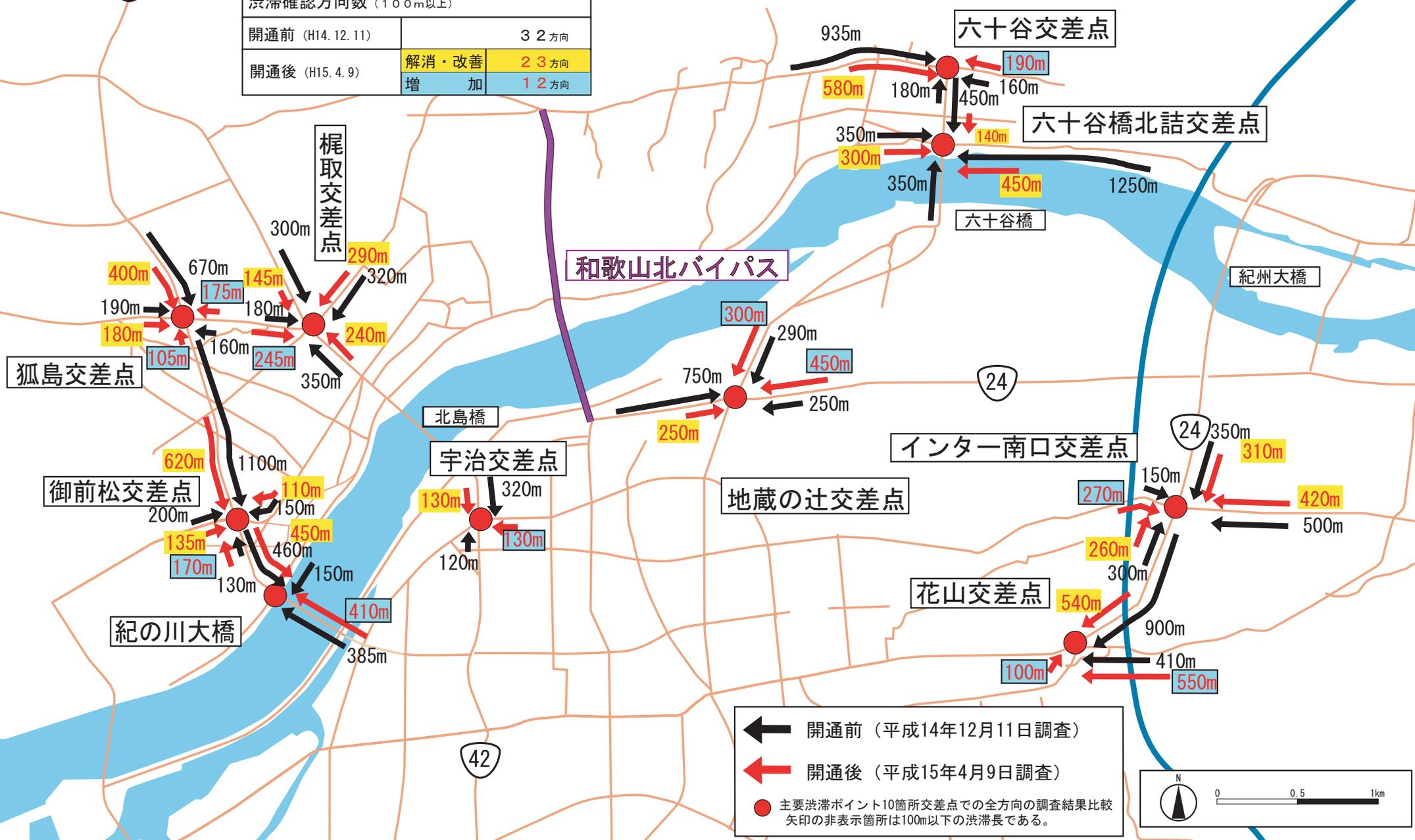
遅くなった (平均)
朝夕とも 回答なし

紀の川大橋」北島橋」を通る路線バス運転手 13人にお聞きしました。
調査日 : 平成 15年 4月 23日～平成 15年 4月 24日

和歌山北バイパス開通前後渋滞長比較

(朝6:00~10:00の調査)

渋滞確認方向数 (100m以上)		
開通前 (H14.12.11)		32方向
開通後 (H15.4.9)	解消・改善	23方向
	増加	12方向



← 開通前 (平成14年12月11日調査)
 ← 開通後 (平成15年4月9日調査)
 ● 主要渋滞ポイント10箇所交差点での全方向の調査結果比較
 矢印の非表示箇所は100m以下の渋滞長である。

